

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第332号(平成22年5月12日発行)

=====

(RPPC 活動予定表)

5/13 第17回 幹事会

11:00～ (財)WAVE 3F 会議室

5/18 第14回 運営委員会

11:00～ 九段会館

5/27 調査・研究部会

15:00～ LEN 貸会議室 西新橋

=====

(RPPC からのお知らせ)

リサイクルポート推進協議会 総会の案内を郵送しました

平成22年度の「リサイクルポート推進協議会 総会」を6月7日(月)開催します。
今年も総会の前後に、協議会活動の成果等を報告する「ミニセミナー」と会員相互の情報交換を目的とした「会員交流会」を開催します。こちらの方も併せてご案内申し上げます。会員皆様のご出席を宜しく申し上げます。

郵送致しました「総会出欠確認票(5/11必着)」および「ミニセミナー / 会員交流会 FAX 申込書(5/14まで)」をご返信頂けますようお願い申し上げます。

【 総 会 】

開催日時:平成22年6月7日(月)16:00～17:00

場 所:九段会館 3階「真珠の間」

【ミニセミナー】(総会開催前)

開催時間:14:30～15:45

場 所:総会と同一会場

内 容: 日本の産業とリサイクルポートについて(仮)

汚染土壌事業化に向けた提言について(成果報告)

【会員交流会】(総会終了後)

開催時間:17:00～

場 所:九段会館 2階「鳳凰の間」

参 加 費:3,000 円/人

【事務局】

.....

RPPC ホームページの一部をリニューアルしました

4月30日に、RPPC ホームページ「リサイクルポート指定港」のページをリニューアルしました。会員専用にあった情報を一般ページに移行し、港湾毎に情報を閲覧できるようにしております。是非、ご覧下さい。

【広報部会】

=====

(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 国土交通省成長戦略会議が成長戦略素案をまとめ
2. 姫路港の整備・利用計画をまとめ(兵庫県港湾課)
3. 中国地方港湾の平成 21 年国際コンテナ貨物取扱実績(速報)

=====

(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 国土交通省成長戦略会議が成長戦略素案をまとめ

国土交通省成長戦略会議の第12回会合が4月28日に開かれ、海洋、観光、航空、国際展開・官民連携、住宅・都市の5分野における成長戦略素案を中間報告の形でまとめた。5月中に最終報告を出し、23年度要求から施策に反映していく。

5分野のうち、「海洋」については、港湾力の発揮、海運力の発揮、造船力の強化並びに海洋分野への展開、がテーマ。

この中で「港湾力」の発揮では、民の視点で港湾経営を行うことで低コストかつ効率的な港湾の運営を実現し、港湾の国際競争力を確保、製造業等日本を拠点とした事業展開が優位となるよう規制改革によって内航も含め、安価で高品質な港湾サービスの提供を実現、など。そして必要な制度改正については、23年度通常国会において法改正の検討が必要、としている。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 姫路港の整備・利用計画をまとめ(兵庫県港湾課)

兵庫県港湾課は今後20年間の姫路港の整備・利用計画をまとめた。昨年、開港50周年を迎えたのを機に、姫路港の更なる利活用と機能強化を図る方策を打ち出している。

姫路港の整備・利用計画は、活力(物流・産業)、賑わい(交流)、うるおい(環境・防災)の3本の柱を基本方針にしており、それぞれの目標の実現に向けた施策、及び具体的取組からなっている。

このうち活力(物流・産業)では、埠頭利用計画に基づく取扱貨物の再編と効率的な港湾施設の管理、貨物船の大型化に対応した大水深公共岸壁の整備(水深14m泊地浚渫、大型岸壁及び埠頭用地の整備)、専用ふ頭の機能強化、神戸港と連携したコンテナ取扱機能の強化(神戸港と連携した内航フィーダー航路の充実)等。

【港湾空港タイムス】

3. 中国地方港湾の平成 21 年国際コンテナ貨物取扱実績(速報)

中国地方整備局港湾空港部は、港湾管理者の協力を得て、中国地方港湾の平成 21 年国際コンテナ貨物取扱実績(速報)をまとめた(下関港を除く)。

それによると、国際コンテナ貨物取扱量は、前年比 16%減の約 42.5 万 TEU で、過去最大の落ち込みとなった。ただ半期でみると上期は 25%減と大幅に落ち込んだが、下期は 7%減に留まっており、取扱量は回復に向かっている。

取扱量の増減が大きかった港は、呉港が 158TEU 増(前年比 20%増)、浜田港が 1513TEU 減(38%減)、三田尻中関が 8586TEU 減(22%減)、広島港が 3 万 5504TEU 減(21%減)など。

取扱貨物量が前年比大幅減少した理由について、世界的な景気低迷により、自動車、化学工業、紡績、基礎素材等の各種産業の取扱貨物量が減少したことなどを挙げている。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者:RPPC 広報部会

部長:本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員:藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

柳井 健二 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当:首藤、吉野、大田

URL:www.rppc.jp E-mail:rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####